

人口

9,360 人

男 4,442人

女 4,918人

世帯 1,970

74号



あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

昭和43年

12月

進むスキー場の整備拡張

年内にロープ塔

いよいよ雪の季節、スキーシーズンを迎えました。町では冬の体育振興をはかるために阿仁スキー場の整備拡張工事を勢力的に急ピッチですまめています。

札幌冬季オリンピックの強化校に阿中、第二中が指定され、昨年は女子千キロ日本一が出るなど、学童スキーの名は国内に高められています。

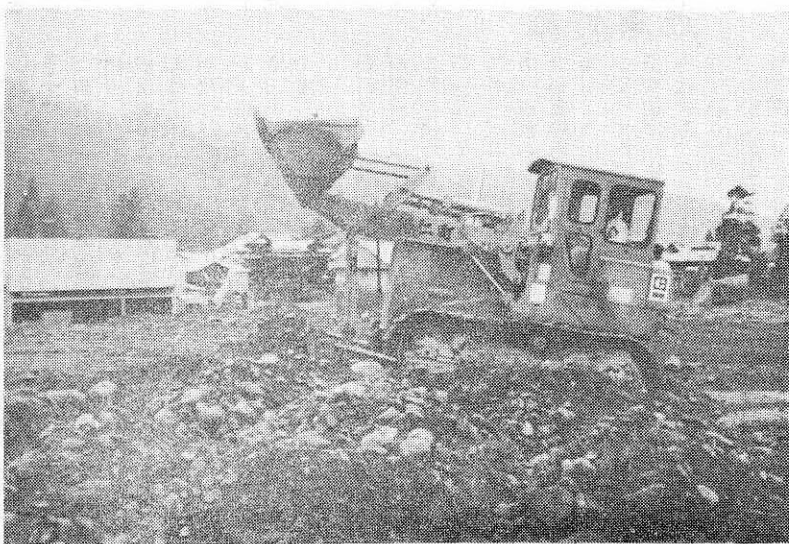
スキー場の拡張は、すでに土地所有者の協力で立木の伐採、ブルによる整地も終わり、広々としたなかで現在年内完成を予定し、ロープ塔の建設工事がすまめられています。新年にはよそおいを新にしたスキー場にお目にかゝれる予定です。

来春から広いグラウンドで

グラウンドがせまいということで、永年不便をかこつていた阿仁合中学校のグラウンドで、現在拡張のための埋立工事がすまめられています。

拡張される場所は、旧定時制校舎、遊園地旧古河青雲寮跡の一带で定時制校舎はすでに解体され、遊園地もグラウンドの東側台地に移転を終えており、目下ダンブカーによる埋立作業が連日行なわれているところだ。

拡張面積は約二千八百平方メートルで、この工事が完成しますと、広々とした場所での運動会や、公認球場並みの野球が出来るようになります。来春には約百メートル四方という面目一新のグラウンドが誕生の見込みです。



(写真上・スキー場の拡張と、下・グラウンドの埋立工事)

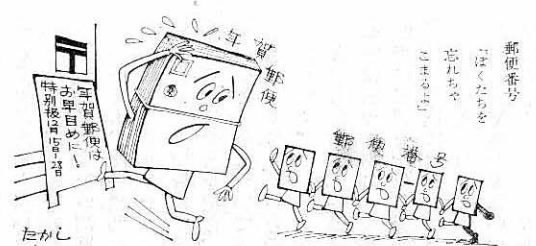
年賀状は早めに

15日から取扱い

年賀状の取扱いが十五日から始まっています。

特別取扱いは二十八日までとなっていますが、年末は郵便物が最も混雑する時期でもありとかく遅れがちです。元日に確実に配達するには二十二日までに出していただくようにと、局からの連絡もあります。まだ出しておられない方は、遅れないようにいたしますよう。

また年賀状にもぜひ郵便番号を忘れないように、宛先の番号と同時に、自分の番号も書くことによつてお互いの手まがはぶけます。



「国鉄阿仁合線廃止問題に

関する陳情経緯について

当町議会では「国鉄阿仁合線廃止」の問題を中心に国道一〇五号線の早期改良及貫通、その他について中央関係機関に対し過般陳情しましたのでその概要を簡単に御報告申し上げます

今回の陳情事項は、

- 一、国鉄阿仁合線廃止反対について
- 二、国鉄「鷹角線」の早期貫通について
- 三、国道一〇五号線（大館〜大曲間）の早期貫通と未改良区間の舗装改良促進について
- 四、民放秋田放送テレビの難視聴解消について

以上、四点に亘るものでありますが、これについては運輸省はじめ国鉄本社、鉄道建設公団、建設省、郵政省、地元選出国會議員、その他関係国會議員に対して陳情を行ないました。

紙面の制限もありますので、当面最大の関心事であります「国鉄阿仁合線廃止」の問題を中心に陳情の経緯を述べながら、私共の感じた点を報告したいと思います。

提起されたのは、去る九月四日国鉄諮問委員会から出された国鉄当局に対する答申の中に、県内では阿仁合線と矢島線の両線が、いづれも一〇キロ以下の「盲腸線」であることと、営業成績が不振であるとの理由からこれを廃止して、「自動車輸送に切り替えたら：：」という意見書が提出されたことに端を発した問題であります。

このことは地域住民に対し、大きな波紋を投じたことは勿論であります。阿仁合線の場合は田沢湖線につながる新線の「鷹角線」が建設進行中であり、県が推進中の阿仁田沢地域開発計画の「動脈」として全線開通を待望していた矢先だけに、私共も大きな衝撃をうけたのであります。

この国鉄諮問委員会が出した答申を国鉄当局がどのようにうけとめるかが、今後のこの問題の焦点と思われませんが、甚間色々な見方や推察がありました。私共は、これは容易な事態ではなく、静観すべきときではないとの観点に立ちまゐり、いち早くこれに対処すべく臨時議会を開いて「国

鉄阿仁合線廃止反対の決議」を行ない、関係行政庁に対して、善処方を要望しております。

この問題は、ひとり当町のみに限つたものではなく全県挙げての反対でありますので、県が主催する阿仁合、矢島線対策協議会、北秋田郡町村会、同議長会、東北地方国鉄ローカル線廃止反対同盟会等の動きに歩調を合せながら、全国的な広範な廃止反対の運動が展開される中で、当町独自の中央陳情を行なつた訳であります。



議長 近藤 雄

私共が運輸省、国鉄本社を訪れて感じましたことは多少のニュアンスの違いはあるものの、要するに国鉄は今や破産状態にあり、数次に亘る運賃値上げや、国鉄自身の経営状態の合理化改善にもかかわらず、経営そのものは悪化する一方であり、膨大な赤字を背負いこんだ国鉄の再建を図るためには、国鉄が赤字になる根本的原因にメスを入れない限り解決されず、賃上げは単なる対症療法に過ぎないとの考え方のようであり

現在のようには輸送機関が発達し、バス、トラック、乗用車による輸送が貨客とも伸びはじめた、もはや鉄道万能時代は終り新しい輸送体系に切り換えるべきであるとも言つておる訳です。

しかも、明治以来の輸送動脈たる国鉄に対する国民の愛着、期待はあつても、これは将来の交通体系の正しい発展を阻害する考え方であり、これに執着する限り、国鉄の赤字脱皮は出来ないとの考え方が先行しておるよう感じられました。従つて国鉄経営が多分に公共的な性格をもつているとは雖も、非常に苦しい経営であり、借入金の金利に追われて財政破綻の状態の現状ではやむを得ない措置であり、むしろこうしたい国鉄の実情を理解して欲しいと云うのが、偽りのない言い分であるとも受けとつて参りました。

このことは既に各種の報道の中にもあり、耳新しいことではないと思つて私共は、この考え方に對しては全く地方の実情を無視したものであるとして、強くその存続を要請して来ましたが、道路もよくなり、自

動車の発達もありましたが、全国的にみても、当地方は有数の豪雪地帯であり道路事情の悪さはご存じの通りであります。

地理的な条件、積雪等を考えた場合は、「レールをはずしてバストラック輸送に切り替える」との代案が示されておるもの、こうした特殊事情の中ではどうして無理であるとの考え方で強く反対して参りました。又、阿仁合線の赤字の問題については、営業係数二五六円の中級赤字線であると言われておりますが、阿仁合線の場合、無人駅が多く、この収入計算について不合理な面があることを指摘すると同時に、将来は阿仁部の地域開発が進むにつれて飛躍的な輸送量の増大が見込まれ、森吉山県立自然公園を中心とする観光開発によつても、利用客の増大が招かれることは確実であり、「鷹角線」の全線開通によつては、更に名実共に「資源開発路線」としての使命を充分果し得るものであることを、とくに強調して、その存続を要請して参りました。

色々な話し合いの中から終局的には、国鉄としても地域住民の生活に直結する問題であり、社会的にも大きな問題でありますので、

慎重を期すると同時に、関係住民の意見を充分聞いて納得を経た上で対処したいと言つておりますので、私共の感じでは国鉄自身の問題と云ふより、むしろ今後

は、これに對して国の財政投資をどのようにするか次の元々の違つた政治的問題であるとの印象を強くうけて参りました。

この際、私共は国鉄当局の経営に対する考え方、つまり黒字線だけを経営しようとする考え方は、改めさせる必要があります。今回の陳情により、少なからずこの点についても觸れましたがやはり「国民の足」としての国鉄の公共性をより強く自覚させる為にも、今後はねばり強くこの問題に対処する必要があります。その他、国道の問題、テレビの難視聴解消の問題等についても、関係機関に陳情を要請して来ましたが、今後にはあらゆる機会を捉え、日常の中で詳細についても更に説明して参りたいと思つております。

とりもなほ「国鉄問題」は重要であり、今後の情勢の推移を十分見極めながら、適切に対処して行きたいと考えておりますので各位の御支援をお願い申し上げます。

以上

役場の年末年始の休日は
12月29日から1月3日までです

国民年金

鈴木さん(打当地区)庁官賞

小様の戸嶋さんが知事賞



十一月二十日、秋田県庁で行なわれた「秋田県国民年金事業推進優良団体表彰式」で、当町打当地区の鈴木正雄氏は、国民年金事業促進の功績で社会保険庁官賞を、また、小様地区年金委員の戸嶋チエさんが県知事賞を授与されました。

お二人は、いずれも当町国民年金制度発促以来、国民年金の趣旨を理解され、地区の国民年金委員としてその普及に一方ならぬ努力をされ、この栄に浴したものです。

(左より戸嶋さん・鈴木さん)

有利な納税で

青色申告制度が設けられたからとして十九年。所得税の納付に、いろいろな有利な取扱いをするのがこの制度です。

大館税務署管内の青色申告者は四十二年度以降急増し、確定申告提出者の八〇%の方が青色申告者となつて特典を利用しておられます。

青色申告をされるということは税金の面で有利である

現在で一〇〇%となつています。また、町全体の納付率は九九%（前納を入れると一三六、七%）となつており、これは北鹿管内でも一、二位という成績でこれもひとえに年金委員の努力によるものです。

更に今年度末には秋田県一をめぐり各地区年金委員のたゆまざる努力と理解により、一歩一歩前進致しております。

お二人の受賞を心からお慶び申し上げ、同時に地区年金委員各位の、一層のご健闘をお祈りいたします。

一月から

掛金が改正

昭和四十四年一月から、国民年金の保険料の額が変るばかりでなく、事業の状態がよくわかり、経営の合理化などの面で大いに役立つことにもなります。

青色申告者になるのには「所得税の青色申告承認申請書」をその年の三月十五日までに提出していただきますが、用紙は税務署にあります。

また、関係帳簿の記入については、安い料金で指導

わり三十五才未満の人は月二〇〇円が二五〇円に、三十五才以上の人は月二五〇円が三〇〇円に、それぞれ改定されます。

この改定は、昭和四十一年の法改正のときにすでに決められていたものです。

というのは、国民年金法では少なくとも五年ごとに年金額の引上げを前提として保険料の額を再計算することになっており、その第一回の計算期である昭和四十一年度の法改正において年金額が二・五倍アップされ、いわゆる夫婦一万円年金が実現したのであります。

この際、当然保険料の額もこれに見合った引き上げが必要とされたわけですが、その引き上げが相当大巾なものとなり、一度に過重な保険をかけるという考え

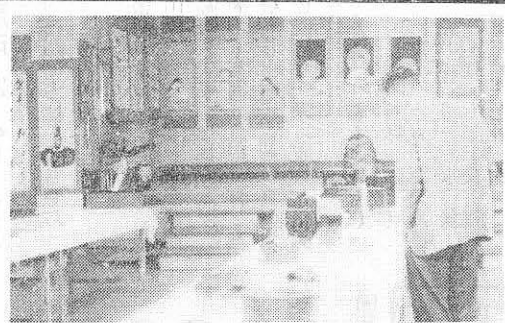
方から、昭和四十二年一月と、四十四年一月の二回にわけて引きあげる措置がとられたわけです。

このようなことから昭和四十四年一月から保険料が五〇円引き上げになりますので、ご注意下さい。

事務員募集

誘置工場「すのはら工場」で女子事務員を急募中です。くわしくは工場か、役場総務課へ問い合せ下さい。

明治百年をしのび 民俗資料展示会



ことは明治百年明治のあしあとを偲ぶ「民俗資料展示会」が十一月七、八日阿仁町公民館で、文化財阿仁支部の主催で開かれました。

鉄道建設で視察

鷹角線延長で

十一月二十八日鉄道建設公団の本社工務第一部長と盛岡支社長が来町し、鷹角線延長についての現地視察を行いました。

当日は町長、議長をはじめ打当、中村、戸島内の部落関係者や阿仁鉱山所長、県庁の開発係など約二十名を交えて話し合われ、今後の木材の生産量や、特に鉱物資源の開発を重点として説明を行ない、地域開発には鷹角線の開通こそ急務で

あり、工事の早期促進を強力に要請しました。

紙上名刺交換 お申込み下さい

紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。

紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。

紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。紙上名刺交換を実施します。



成人式は八月に

毎年一月十五日の成人の日に実施していた町の「成人式」が、本年度から八月に実施することになりましたので、ご連絡申し上げます。

これは、先に開かれた打合せ会で、教育委員、該当成人代表、各種団体等のみなさんの意見を参考として決定したもので、変更の理由としては、町外該当者が参加しやすくするためには冬期より夏の季節が良いこと、また、参加者の服装を簡素化しようということも理由となっております。

死を招く酒酔い 運転はやめましょう

◎十二月はなにかとせわしい月です。これから年末にかけてクリスマス、忘年会など、酒を飲む機会が多くなり、心が浮かれがちです。◎「酔えば天国、走れば地獄」。ハンドルを握る方はちよつと一杯が事故のもとです。

◎車の運転者には酒は禁物

は、八月のお盆休み頃には「県立自然公園指定」を記念に、森吉登山をしてはどうかという意見もありました。が、具体的には今後打合せで決定の見込みです。

◎十二月はなにかとせわしい月です。これから年末にかけてクリスマス、忘年会など、酒を飲む機会が多くなり、心が浮かれがちです。◎「酔えば天国、走れば地獄」。ハンドルを握る方はちよつと一杯が事故のもとです。

移動には必ず届出を

国民健康保険

最近、国保から他の保険に加入しながら全然届出なかったり、また、六ヶ月以上、一年も過ぎてから届出るといふ人が多く見うけられます。

いままで、国民健康保険に加入して新に職場などの保険に加入した、という方はおりませんか。もしその人の中で、まだ役場に届出の手續をしていない方は、急いで加入変更の手續きをして下さい。

他の保険に加入した場合、いままで使っていた国民健康保険証は使えなくなりますので、役場に返すことになっていきます。

返さないでそのまま、国保の保険証を使って診療を受けた場合、病院では国保から治療代が貰えず、また、本人は国保から保険税を徴取されるなど、お互いに迷惑されるわけです。

今一度お調べ下さい

税未納は年内に

昭和四十三年度町税の納期限は保険税の六期を残し、今年十二月二十五日で全部過ぎる事になります。

完納して欲しいごみ、督促料、延滞金を一諸に徴収される方も毎年あることです。

「納めたつもりが滞納に」と云う事のないよう、お手

保育園だより

おくりもの 次のとおり、たくさんの善意をいただきました。

- ◎辻陽子さんから お誕生会にお菓子をいっぱい。
- ◎横堀正俊さんから お昼寝用の毛布一枚。
- ◎珠井証志さんから シヤツを二枚
- ◎阿部光邦さんから バズル十組。
- ◎細田健二郎さんから おやつにさつま芋を五キロ。
- ◎丸東完さんから 着替え用数でも今一度領収証を調査し未納であった場合は今すぐ納付し、新しい気持ちで、新年をお迎え下さい。

忘れもの

九月十三日に公民館で敬老会を行いました。その時の忘れものとして、「女用紋付羽織」が届けられています。

農委事務局が移転

役場の農業委員会事務局が、二階小会議室に移転しましたのでお知らせします

にセーター三枚、長袖上着二枚、長ズボン三着、半ズボン一着、長袖シヤツ一枚、ソックス一足、夏上衣一枚。

おねがい 文庫開館に当り、ストロブが無くて困っております。ご家庭で不要になったストロブ(石油、石炭)、現在使用しておられないストロブがありましたら、文庫のために役立たせて下さい。

慶弔だより 11月

- ◎こんにちは・赤ちゃん () 内は世帯主
- 松橋美由紀(久男) 水無
- 山岸 明 (登) 幸屋渡
- 高堰久美子(繁雄) //
- 鈴木 英則(忠則) 打当
- 松浦日出樹(吉秋) 真木
- 佐々木クキ子(定雄) 露熊
- ◎結婚 — おしあわせに
- 佐藤 孝明 鳥坂
- 東 ウタ 鹿見鳥
- 平井 昭一 水無
- 菊地イヨ子 長畑
- 菊地 茂雄 長畑
- 藤島 絹子 鷹巣町
- 佐藤 豊彦 水鳥
- 佐藤 節子 鳥坂
- 佐藤 勝 比立内
- 流下美智子 //

- 片岡 鉄雄 吉田
- 中嶋ヨシエ 畑町東裏
- 瀨 健司 下新町
- 山中 敏江 栃木県
- 清水 征史 宮崎県
- 丸山 ハツエ 大町
- 柴田 鶴雄 森吉町
- 武田ミヤ子 吉田
- 松橋 忠雄 菅生
- 村上 利子 鷹巣町
- 村上 幹雄 下新町
- 工藤 悦子 鷹巣町
- 佐藤 留夫 根子
- 小田切明子 青森県
- ◎死亡 — おくやみ申します
- 島山吉五郎(76) 老人ホーム
- 山田 運藏(92) 根子
- 柴田 スナ(91) 小畑
- 佐藤 与助(73) 笑内
- 柴田 ハル(89) 荒瀬川
- 山本タカ(87) 畑町東裏